

令和6年12月25日

各区小学校長

総務局危機管理室地域防災課長

『小学生への防災体験プログラム』の活用について（依頼）

～小学生の防災教育をサポートします！～

学齢期にある小学生において、防災訓練等で継続的に防災を学ぶことは、子どもたちが防災に対し高い意識を持つことへのつながりが期待されます。

また、そうした子どもたちが将来親世代となれば、その高い防災意識は、世代間で継承されて、社会全体に浸透していくと考えています。加えて、子どもたちが学んだことを家に持ち帰ることで、親世代においても改めて防災を考えるきっかけにもなります。

そこで、令和7年度も引き続き小学生に防災を学んでもらう機会として、各種の防災教育プログラムを、小学校向けにご用意いたします。子どもたちの防災意識の向上のため、是非ご活用ください。

1 防災教育プログラム 概要紹介

借り上げバスを利用した横浜市民防災センターの活用について（別添）（対象：全学年）

横浜市民防災センター（以下、「防災センター」と言います。）は、「自分の命を守る自助意識」、「お互いに助け合う共助意識」の啓発と、その行動を起こすことができる人を育成する場を提供する、自助・共助促進の中核施設として運営しています。

【申込方法】下記の二次元コードから、
電子申請・届出システムにて防災センターへ申込
※申込の前に、別添を必ずご確認ください。



2 配布資料

学校ポストを通じてご案内いたします。

配布資料【別添 借り上げバスを利用した横浜市民防災センターの活用について】

【問合せ先】

横浜市総務局地域防災課

佐久間、佐渡

電話：671-3456 FAX：641-1677

Email:so-chiikibousai@city.yokohama.lg.jp

各区小学校長

総務局危機管理室 地域防災課長

借り上げバスを利用した横浜市民防災センターの活用について

横浜市民防災センター（以下、「防災センター」と言います。）は、「自分の命を守る自助意識」、「お互いに助け合う共助意識」の啓発と、その行動を起こすことができる人を育成する場を提供する、自助・共助促進の中核施設として運営しています。

借り上げバスを用意しますので、是非ご活用ください。借り上げバスを活用した防災センターの利用を希望する場合は、申込み要領を確認のうえお申込みください。

※お申込みされるコースにより受入人数が変わるため、別紙1「市内小学校向けコースご案内」をご確認ください。

【参 考】

横浜市民防災センターとは？

防災について「楽しく学んで、しっかりと備える」ことができる市内唯一の体験型防災学習施設として平成28年4月にリニューアルオープンしました。



ぜひ、校外学習や社会科見学などで市民防災センターを御活用ください。



き生こ
たきこ
え抜に
よくき
う力
をて

ここでしか体験できない！！

ガイドの解説付き防災体験ツアー



『地震シミュレーター』
3次元振動や映像効果により、リアリティある揺れを体験



『減災トレーニングルーム』
地震・風水害、火災発生から避難までの流れを災害模擬体験



『車両見学』
機動特殊災害対応隊（通称SR）の車両見学

他にも消火器体験や煙避難などが体験できます。体験時間や人数、内容はご相談ください。

問合せ先 消防局横浜市民防災センター
TEL：045-312-0119
Email：sy-kengaku@city.yokohama.lg.jp

裏面あり

申込み要領

- 1 借り上げバス実施期間
令和7年5月27日（火）から令和8年3月12日（木）まで
- 2 申込み期間
令和7年4月18日（金）まで

- 3 申込み方法・申込先
電子申請・届出システムにて、横浜市民防災センターへ
お申し込み

二次元コードからも
お申し込みできます

申込用URL

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/b7195bbc-e7d3-409a-b672-c5c7e8a822eb/start>



- 4 申し込み後の流れ ※詳細は別紙2「申込フロー」をご覧ください。
 - (1) 5月30日（金）までに、横浜市民防災センターからお申込みいただいたメールアドレス宛に決定通知または落選通知（Eメール）を送付します。
※5、6月実施決定の学校については早急（5月中旬）に決定通知を送付いたします。
 - (2) バスは原則交通局の借り上げバスを利用します。実施が決定した学校については、指定する期間内に運送申込書及び減免届を交通局借り上げバス担当へご提出ください。
交通局借上げバス担当（kt-kashikiri@city.yokohama.lg.jp）
- 5 その他
 - (1) 希望したすべての学校が利用できるわけではありません。過年度の利用状況等に鑑み決定します。
 - (2) 希望日は候補日の中から第8希望まで記載してください。
また、例年9月から11月に申し込みが集中しますので、可能な限り単一月ではなく複数月での候補日希望をお願いします。
 - (3) 希望日にあげていただいた日については、決定通知まで日程を確保していただくようお願いいたします。決定日で防災センターの予約及びバス借り上げの調整を実施していることから、決定日の変更等は受け付けできません。
また、バスの車種についてはご希望に沿うことができませんのでご了承ください。
 - (4) 当日学校側にて現金での支払いが可能な場合は、高速道路の使用も可能です。ご希望の場合は事前にご相談ください。
 - (5) バスの発着場所は学校周辺とします。大型バスによる学校周辺への配車が可能かご確認ください。また、他の施設の経由は行いません。
 - (6) 昨年度、国土交通省より貸し切りバス運賃の改定が示されており、バス借り上げ料金が値上げされています。バス稼働時間の効率化のために、令和6年度より昼食については可能な限り学校またはバス移動時間（車内）で食べるなどのご協力をお願いいたします。限られた予算の中でなるべく多くの学校にお越しいただくためにはバス稼働時間を効率化していく必要があります、皆様のご理解とご協力よろしくをお願いいたします。

市内小学校向けコースご案内

日頃より横浜市民防災センターの運営にご理解いただきありがとうございます。
皆様がスムーズにご予約ができるよう、市内小学校向けの体験ツアーをパッケージ化しましたのでご活用ください。

また、申込方法は横浜市電子申請・届出システムからの申し込みとなります。

FAX 及びメールでの申し込みは受け付けておりません。

<パッケージ>

コース名（所要時間）	人数	内容
Aコース（60分）	60名まで	地震・火災体験ツアー
Bコース（60分）	60名まで	風水害体験ツアー
Cコース（90分）	90名まで	地震・火災体験ツアー＋体験プログラム1個（下記参考から選択）
Dコース（120分）	120名まで	地震・火災体験ツアー＋体験プログラム2個（下記参考から選択）
Eコース（120分）	120名まで	風水害体験ツアー＋体験プログラム2個（下記参考から選択）

<参考>

体験プログラム	内容
① 放水体験※雨天時不可	実際に水を使用し放水訓練を実施します。
② 車両見学※雨天時不可	実際に車両を見ながら、車両の特性を説明します。
③ 防災講話（地震・火災・風水害）	防災や消防署の業務について講話をします。
④ ワークショップ	新聞紙を使い、避難所で役に立つスリッパなどを作製します。
⑤ コミュニケーションボード体験	災害時コミュニケーションを取ることが難しい方にどのように伝えれば良いのか、イラストを使用し説明する練習をします。

【その他】

- ① 申込人数について、1回あたりの来館者数を最大120名までとしています。120名を超える場合は、2回に分けての申込みをお願いします。
- ② 体験プログラムの「放水体験」「車両見学」は、屋外で実施するプログラムです。この2つを選択された場合は、雨天時の予備プログラムの選択もお願いします。
- ③ 体験プログラムで「ワークショップ」を希望される学校は、児童1名様につき新聞紙見開きサイズ2枚が必要となりますのでご持参ください。
- ④ 防災センター内、訓練室等での昼食をご希望の際はレジャーシートをご持参ください。
- ⑤ 電子申請システムからコース名及びプログラム名の選択をお願いします。
- ⑥ 他の予約・申込状況により、希望された日時やプログラムでの予約が出来ないことがあります。その場合は、別途担当から連絡します。

各体験ツアー内容

地震・火災体験ツアー

<災害シアター>



横浜に起こりうる災害を臨場感あふれる映像で身近に体験できます。



<地震シミュレーター>



過去の地震、戸建住宅や超高層ビルの揺れなど、様々な揺れが体験できます。車いすの方も体験可能です。



<火災シミュレーター>



消火器を使った消火体験と、煙からの避難行動を体験できます。煙体験は体に害のない煙を充填させ外からも様子を見学できます。



<減災トレーニングルーム>



避難までの流れを疑似体験し、災害から身を守る行動を学びます。

風水害体験ツアー

<減災トレーニングルーム>



プロジェクションマッピングで大雨や洪水の体験をして、「今いる場所が浸水したらどうなるのか」を視覚で確認します。



<災害シアター>



風水害時に必要な、情報収集の方法や警戒レベルについて映像で学習します。

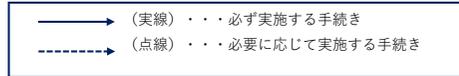


<マイ・タイムライン>



一人ひとりの風水害時の避難行動をあらかじめ計画し、災害発生時に的確な避難行動がとれるようにマイ・タイムラインを作成します。

申込みフロー



別紙2

対応者	2025/4/1	2025/5/1～6/1	実施日の3か月前頃を目安に	実施日の2か月前1日まで	実施日の1か月前まで	実施日の1週間～4日前	実施当日
各学校（教職員）	○実施通知、申込要領を確認 (学校ポストを通じて、総務局 地域防災課よりご案内します) ○電子申請・届出システムでの 申請 (4月18日まで) 電子申請・届出 システム	メールで送付	A: 決定通知 B: 申込み方法 ※確認後保管 C: 運送申込書 D: 減免申請書 メールで送付	○バスの運行書類の提出 C: 運送申込書 (配車場所地図) D: 減免申請書 メールもしくは、 FAXで交通局に提出	行程の再確認や変更 などが必要な場合	配車場所・時間 の確認	プログラム実施参加
横浜市民防災センター TEL：045-312-0119	入力 書類確認後、受領の連絡はしま せん。	実施日・学校の決定 (5月中旬ごろ) 決定校・落選校どちらもメールで ご案内(5月30日(金)まで)	決定校には順次ABCDの書類送付 A: 決定通知 B: 申込み方法 C: 運送申込書 D: 減免申請書 (6月に実施の学校には、5月中旬ごろに通知を 送付します。)	メールまたは 電話	プログラム内 容・時間のお問 い合わせ・変更	電話	プログラム実施
交通局貸切バス担当 TEL：045-671-3191 FAX：045-322-3912		バスの車両を手配準備		※書類記入に関するお 問合せ対応 ○運行書類の受領 ○配車時間・場所・ 行程などの確認	バスの時間や 車両に関する お問い合わせ対応 書類に不備や疑義ない場合は 事前連絡をお待ちください。	運行担当の 営業所から 事前連絡	貸切バスでの送迎
総務局地域防災課 TEL：045-671-3456	・学校長会にて申込開始の通知 をご案内 ・各学校への案内送付	2025年5月～6月 ・バスツアー実施のための契約				2025年6月～2026年3月 ・バスツアー実施にかかる予算執行、管理	